

比較級

1. 比較級の英作文

A + 動詞 + 比較級 + than + B

基本となるのはこの形で、意味は「A より B のほうが～」です。なお、比較級の作り方は比較をご覧ください。

1 比較級の肯定文

比較級は、2つの物や人を比べるときに使います。

例文：

I am younger than you.

(私はあなたよりも若いです。)

He likes math better than English.

(彼は英語よりも数学のほうが好きです。)

Sleeping is more important than taking medicine.

(睡眠をとることは薬を飲むことよりも重要です。)

どうですか、すごく便利な表現です。

そして、例文の1つめのように、**than** の直後に代名詞がくるとき、その代名詞は主格でも目的格でもどちらでも構いません。ただ、意味が異なる場合があるので注意して下さい。次の例文をご覧ください。

[主 格]

I like him better than (I like) her.

(私は彼女よりも彼のほうが好きです。)

[目的格]

I like him better than she (like him).

(私は彼女が彼を想うよりももっと想っています。)

このように、わかりきった語は比較級では省略される場合が多いです。代名詞は主格でも目的格でもどちらでも構いませんが、省略されている語を考えて使い分けて下さい。

2 比較級の否定文と疑問文

これは単純です。動詞に合わせて、**not** や **do** などで普通に作れば OK です。

○ be 動詞の場合

[肯定文]

She is taller than he.
(彼女は彼よりも背が高いです。)

[否定文]

She isn't taller than he.
(彼女は彼よりも背が高くないです。)

[疑問文]

Is she taller than he?
(彼女は彼よりも背が高いですか。)

○ 一般動詞の場合

[肯定文]

You want books better than CDs.
(あなたは本よりもCDの方が欲しいです。)

[否定文]

You don't want books better than CDs.
(あなたは本よりもCDの方が欲しくありません。)

[疑問文]

Do you want books better than CDs?
(あなたは本よりもCDの方が欲しいですか。)

3 疑問詞を含む比較級の疑問文

○ Which is+比較級, A or B?

意味： 「A と B はどちらのほうが～ですか」

例文：

Which is higher, that building or that mountain?
(あのビルとあの山はどちらのほうが高いですか。)

[答え]

That mountain is (taller than that building).
(あの山のほうです。)

答えの (taller than that building) は省略可です。

○ Which+一般動詞の疑問文+比較級, A or B?

意味： 「…は A と B のどちらのほうが～ですか」

例文：

Which do you want better, money or honor?
(あなたはお金と名誉のどちらのほうが欲しいですか。)

[答え]

I want honor better (than money).
(私は名誉のほうが欲しいです。)

答えの (than money) は省略可です。

○ Which＋名詞＋一般動詞の疑問文＋比較級, A or B?

意味： 「…は A と B のどちらの…のほうが～ですか」

例文：

Which season you like better, summer or winter?

(あなたは夏と冬のどちらの季節のほうが好きですか。)

[答え]

I like summer better (than winter).

(私は夏の方が好きです。)

答えの (than winter) は省略可です。

また、この Which＋名詞 のパターンは、What＋名詞 でも OK です。

○ Who is＋比較級, A or B?

意味： 「A と B はどちらのほうが～ですか」

例文：

Which is taller, Mike or Tom?

(マイクとトムはどちらのほうが背が高いですか。)

[答え]

Mike is (taller than Tom).

(マイクのほうです。)

答えの (taller than Tom) は省略可です。

○ Who＋一般動詞の疑問文＋比較級, A or B?

意味： 「…は A と B のどちらのほうが～ですか」

例文：

Which do you think taller, Mike or Tom?

(あなたはマイクとトムのどちらのほうが背が高いと思いますか。)

[答え]

I think Tom is (taller than Mike).

(私はトムのほうだと思います。)

答えの (taller than Mike) は省略可です。

○ Who＋一般動詞＋比較級, A or B?

意味： 「A と B はどちらのほうが～ですか」

例文：

Who studies harder, Mike or Tom?

(マイクとトムはどちらのほうが一生懸命勉強しますか。)

[答え]

Tom does (harder than Mike).

(トムのほうが勉強します。)

答えの (harder than Mike) は省略可です。

また、Tom does. の does は、直前にでてきた study の代わり (代動詞) です。名詞の場合に、直前の名詞は one で表したように、動詞では do を使います。この場合は、主語が3人称なので es がついています。「Tom studies. 」にならないように注意して下さい。

2. 比較級を強める語

比較級を強める語が3つあります。それぞれ、比較級の直前に置きます。どれを使っても問題ありません。

1. much

例文：

I am much taller than he.

(私は彼よりもずっと背が高いです。)

2. far

例文：

He likes apples far better than bananas.

(彼はバナナよりもリンゴのほうがずっと好きです。)

3. still

例文：

He likes men still better than women.

(彼は女性よりも男性のほうがずっと好きです。)

なかなか多趣味な彼ですね。